年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度（３年次用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 年次 A 組～ F 組

使用教科書：（ 数研出版「論理国語」（論国708） ）

教科 国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】実社会に関わりながらそれを向上させるために必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考力および他者との関わりの中での表現力、想像力やコミュニケーション力を深める。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値を深く認識し、自己を継続的に向上させながら言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。特に、今までの国語学習の総括としての知識を深める。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
第一学期	A 環境と人間/環境と心の問題 環境と人間/エコロジーのミューズを求めて 【知識及び技能】主張の根拠 【思考力、判断力、表現力等】具体から一般へ 【学びに向かう力、人間性等】継続性	・機械論的自然観、原子論的還元主義、物心二元論といった哲学的概念の内容を読み取る。 ・「物心二元論」について起源や考え方を詳しく調べ、現代社会における功罪について話し合う。 ・筆者の主張の根拠を、文章の構成や展開を踏まえて読み取り、「エコロジー」について自分の考えを深める。 ・筆者が「真の生態学的叡知」と表現する内容を具体的に考え話し合う。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	6
	B 日本の分断／あの朝 【知識及び技能】語彙と修辞 【思考力、判断力、表現力等】論理的展開 【学びに向かう力、人間性等】協調性	・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。 ・筆者の逆説的言説を理解したうえで、異なる事例を考え、論理的に説明する。 ・抽象的な意味を持つ語句について、その内容を理解する。 ・表現に込められた筆者の意図を読み取り、自分の生活と関連づけて考察する。 ・「分断社会」の内容を理解し、筆者が述べる問題点を踏まえたうえで、具体例をあげて論述する。 ・「教育」に関する二つの文章を関連づけて読み、自分の意見を述べる。	【知識・技能】 言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	C ポストモダンの正義論 【知識及び技能】例示の技術 【思考力、判断力、表現力等】論拠と主張 【学びに向かう力、人間性等】協調性	・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。 ・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者の主張を踏まえ、事物を抽象的にとらえることの利点がわかる具体的事例を日常生活の中から考える。 ・各段落の要旨をまとめ、「モダニズム」についての筆者の考えをとらえる。 ・文章内容を新聞の投稿文の内容と関連づけて考察する。 ・ポストモダンを「芸術との関連の必須条件」とする筆者の主張を具体的に理解する。 ・「ポストモダンの芸術活動」についての自分の考えを根拠とともに論述する。	【知識・技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	6
	D 現代の課題/小説に取り上げられたテーマについて 「鞄」 【知識及び技能】展開や例示の技術 【思考力、判断力、表現力等】表現や語彙、筆致の力を知る 【学びに向かう力、人間性等】積極性	・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。 ・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者特有の表現とその世界を味わいながら考察する。 ・「現代をテーマにした作品」について説明する。 ・「物語」と「情報」の対比や補完構造を読み取り、展開の妙を確認しながら、特徴的な内容をとらえる。 ・情報を発信・受信するためのメディアとしての文字、音声、画像などの特色をとらえて、その有効性や問題点を話し合う。	【知識・技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	E 情報と知性/「リスク社会とは何か」 【知識及び技能】主張の根拠 【思考力、判断力、表現力等】特徴的な表現	・「リスク社会」について書かれた文章の内容について、共通点と相違点を読み取る。 ・文章内容を踏まえて、筆者の立場について考察し、自分の考えを	【知識・技能】 推論の仕方について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えてい	○	○	○	4

	的な表現 【学びに向かう力、人間性等】他者理解	まとめる。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	る。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	4
	F　貧者の領域 【知識及び技能】対比の技術 【思考力、判断力、表現力等】具体と抽象表現 【学びに向かう力、人間性等】他者への共感	・「貧者」の定義について、筆者の問題提起と主張をとらえる。 ・文章内容を踏まえて、筆者の立場について考察し、自分の考えをまとめる。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 推論の仕方について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
第二学期	G　文化の認識/「いき」の美学 【知識及び技能】語彙 【思考力、判断力、表現力等】論の展開 【学びに向かう力、人間性等】積極性	・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。 ・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方に対する自分の考えを述べる。 ・逆説的な表現の内容を理解する。 ・筆者が述べる「二重構造」「いき」の内容を理解する。 ・日本人の美意識について考える。	【知識・技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8
	H　思索の深化/「舞姫」をめぐる日本の近代化 【知識及び技能】推論 【思考力、判断力、表現力等】事実と意見 【学びに向かう力、人間性等】継続性	・指定の段落構成に従い、筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例や自分の意見を論述する。 ・物語の展開をふまえ、逆説的な表現の内容を説明したり、筆者の表現の根拠をまとめたりする。 ・「立身出世」や「国家」について筆者はどのようなことを言おうとしているのかを具体例を手がかりにとらえ、考察する。 ・筆者の考える「近代的な自我」について、自分の考える「自我」と比較しながら話し合う。 ・引用という表現技法の働きを引用以外の文章との関連性からとらえる。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
第三学期	I　物語と表現/【探究の扉】我が国と諸外国の若者の意識に関する調査・希望を語る 【知識及び技能】情報の活用 【思考力、判断力、表現力等】資料の理解 【学びに向かう力、人間性等】常識・理性	・統計資料と文章から、日本の若者が持つ「自分自身のイメージ」について読み取る。 ・「希望」が形成される過程を文章から読み取り、将来への希望を持つために必要なことについて自分の考えを論述する。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	6
	J　表現編/報告書を書く 【知識及び技能】主張と反論 【思考力、判断力、表現力等】論理構築力 【学びに向かう力、人間性等】創造性	・自分の考えの妥当性を裏付ける、客観性や信頼性の高い資料を用い、自らの論が成り立つ根拠を示す。 ・報告書に適切な表現の仕方で書く。 ・わかりやすくなるよう文章構成を工夫したり、簡潔で正確な表現を用いたりする。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	6
	K　表現編/小論文を書く 【知識及び技能】主張の根拠 【思考力、判断力、表現力等】的確な表現へ 【学びに向かう力、人間性等】他者への配慮	・文章の組立てや進め方を工夫して書く。 ・自分や他の生徒が書いた文章を評価し、直すべき点を明らかにする。 ・相互評価がもつ機能を認識し、自分の表現を改善する。 ・漢字の小テストを繰り返し実施して語彙力を伸ばす。	【知識・技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8 合計 78